

伴奏講座

3回シリーズ

第6弾、好評のうちに終わる

♪前回(準備会号)に参加者より寄せられた感想を紹介しましたが、その後も感想が寄せられましたので、引き続き紹介いたします。(感想を寄せられた櫻井彬さんは今回「アコと人生」で取材に協力して下さった櫻井さんと同一人です)

伴奏講座に参加して・・・(櫻井 彬)

サラリーマンを退職し、実の親も他界しやっと自由な時間ができました。

実は私、50年前に中古のトンプを買って練習を始めたものの、ちっとも上達せず、下手の横好きを自認せざるをえず、本当は音感の悪い自分自身に、腹を立てながらの淋しいアコーディオン弾きです。

去年から教えていただいている茅ヶ崎の松永幸夫先生のおすすめで、今回の伴奏講座に初めて参加させていただきました。そして今、講義と実習また初めてお会いできたアコーディオンのお仲間と交流ができたこと心から感謝申し上げます。

こうして、大勢の同士の皆さんの中で勉強してみると、今まで疑問に思っていたこと、例えば長調と短調の違いや和音の展開や分散など実際の課題で、ふと実感として理解できることもあって、自分自身大変励みになりました。

もう自分

は71歳で 講義を聴く櫻井さん(手前右) 先のない高齢者だと思っていたら、72, 73, 75歳の先輩諸氏も参加されておられむしろ私が若い方だと分かりびっくり。



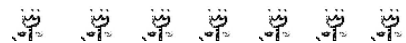
また皆さんそれぞれに技術面や時間や練習場所等苦勞されているお話しも聞くことができ、少し安心したり、奮起したりして、たくさんの元気をいただきました。

また練習課題では『白いブランコ』に伴奏をつけて弾き、聴いていただくことができました。交流会では皆さんの演奏をお聞きし、自分も少ないレパートリーから2曲弾かせてもらい思いがけない幸せな気分をさせていただきました。



交流会で立奏する櫻井さん

これからはアコーディオンで、自分の入っているフォークダンスクラブでの伴奏ができるように新たな夢を持って、私に合った練習方法を見つけて行きたいと思います。



伴奏講座皆勤賞！・・・(佐々木すみえ)

私は歌が好きでもなく、伴奏をしたいとも思ってなかったが、少しでも弾けるようになりたくて「ジャバがひろがる・アコーディオンの・夢がひろがる」というキャッチフレーズに魅かれて参加したのだった。

初回は「目が点」どころか、ただただ「チンプンカンプン！」だった。そしてこの“別

世界”に強い違和感を覚えながらも、しつこく通って3年目、やっと講師の話の内容が見えてきた。いろんな調の和音表を作り、主要三和音を探す・・という作業の中で“和音”というものが少し身近になった。また「同じ3拍子でもこんなに違う」という“リズム”の話は本当に面白く、講師の弾くアコの音は魔法のようだった。

それでも自分の音に変化が見える訳でもなく、パラパラ伴奏ができる訳でもなく、遠い世界のまま気分は茫漠とするばかりだった。が、今年(6回目!)は明らかに違った。今までのもやもやが薄れていき、「こういうことかな?」という感触、「捕まえた!」という実感があった。何よりも、「伴奏によってその曲のリズムを作っていく」という楽しさを知った。

だが、やっぱり愕然とする。最後に、「伴奏をつけてみよう」という実践の場では課題曲が並んでいた。これら「よく歌われて誰もが知っている」歌の中から好きな曲を選んで「楽譜を書き(!)それに伴奏譜を書いてみよう(!!)」・・というものだ。私にとっては「不可能。」と言うしかない。でも、せつかく見えてきたものを忘れないうちに書いてみたかった。

課題曲を無視して「ふるさと」にした。

①両手でリズム(右手も和音)②構成和音のひとつの音を伸ばして弾く(これだけでも伴奏になる)③フレーズとフレーズの間には和音の構成音をラリラ~と入れて(合いの手!)更に④和音の構成音からシャラシヤラと別のメロディをつくる(これは自分で弾くのは難しい)と4種類の楽譜を書いてみた。“和音”を知るとそれだけで世界が広がった。嬉しかった。音が胸の中で跳びはねている気分だった。私にとっては素晴らしい出来栄だった。

初回からずっと劣等感があった。いつも“場違いな自分”を感じていた。でも、ここまで来ました。(!)

6年間通った甲斐がありました。ありがとうございました。

写真は
2006年
実行委員会
アンサンブルに
出場した
ときのス
ナップより(中央が佐々木すみえさん)



..... ホワイトボード (連絡はがきその他より)

♪春風コンサート♪ *音楽センター 東部アコーディオン教室*

日時 4月5日(日) 開場13:30 開演14:00

場所 松戸市稔台市民センター 別館3階ホール / 交通 新京成線「稔台駅」より徒歩2分

入場料 300円(障害者、中学生以下無料)

演奏曲 ドヴォルザーク新世界より第二楽章、第四楽章 / 川の流れるように / 崖の上のポニョ / スターダスト / オペラ メリーウイダーより「二つの愛のうた」 / 他

すてきなゲストやお楽しみコーナーも有ります

問い合わせ 千吉良: 0297-72-9532 斎藤: 047-343-1496



